

令和 9 年度入学者選抜

学生募集要項

学校推薦型選抜



工学部
情報工学部

令和 8 年 9 月 18 日 公表

本学生募集要項の内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページにてお知らせします。

入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination>



出願から入学までの流れ



目次

01. アドミッションポリシー	P. 1
02. 募集人員	P. 4
03. 出願資格	P. 5
04. 試験日及び試験場	P. 6
05. 選考方法等	P. 7
06. 英語資格・検定試験スコアの利用	P.13
07. 志望する学部・学科・類の選択方法	P.16
08. 出願手続及び出願期間等	P.17
09. 出願上の注意事項	P.21
10. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談	P.23
11. 他の選抜への出願	P.26
12. 志願状況	P.27
13. 受験票	P.28
14. 受験上の注意事項	P.29
15. 合格発表	P.33
16. 入学手続	P.34
17. 入学手続時の納付金	P.35
－高等教育の修学支援新制度（多子世帯の大学無償化を含む）	P.36
－奨学金制度	P.36
18. 合格者に対する入学前教育	P.37
19. 入学試験成績の開示	P.39
20. 個人情報の取扱い	P.40
21. 入学試験に関する問い合わせ先	P.41
22. 安全保障輸出管理	P.42
23. ノートパソコンの必携	P.43
24. 入学後の住居	P.44
25. キャンパス全面禁煙	P.45
◆ 入試過去問題活用宣言	P.46
◆ 過去2年間の入学者選抜実施状況	P.47
◆ 試験場までのアクセス	P.48

01 アドミッションポリシー

全学アドミッションポリシー

本学は、建学の精神として受け継がれているわが国の産業発展のための品格と創造性を有する人材である「技術に堪能なる士君子」の育成のもと、急速に変化する現代社会の中で持続可能な社会を目指し、産業と社会の課題を解決し、未来への発展を技術の力で導くことができる、倫理観と創造力を有した人材の育成を使命とします。

そのために、多様な文化を受容する力、コミュニケーション力、自律的に学習する力、課題を発見し探究する力、科学技術の社会貢献を可能にするデザイン力を持ち、高度な科学技術に関する知識・技能を身につけた人材を育成します。

そこで、本学では、次のような素養と能力をもつ人を求めます。

- (1) 理工学分野の学修において基盤となる、数学、理科、情報などの理数系教科・科目で高い基礎学力をもち、それらを用いて自分の考えを表現できる人
- (2) 自律的な学びから広い視野をもち、理工系人材として成長する強い意志と、「社会をより良くする何かを残したい、社会の問題を解決したい」という考えをもち続け、自らそのために行動できる人
- (3) 国際化に対応できるコミュニケーション力の修得や、様々な文化を理解し受容することに前向きであり、多様な人々と協働することを通して、創意・発見する知の探究を持続する必要性を理解している人

さらに、本学での授業内容を理解するために、高等学校等における基礎的な内容を学んでおくとともに、数学と理科の学習内容が特にしっかりと定着していることを望みます。

学部アドミッションポリシー

工学部

工学部では全学アドミッションポリシーに加えて入学時点で下記の2点を持つ人材を求めます。

- ものづくりに興味があり、工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組める人
- ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み、最後までやりとげる意欲をもつ人

類別の求める人物像

工学部入学者受入方針に加え、類毎に、下記に示すような人材を求めます。

工 学 科	建設社会類	建築学や土木工学を学ぶ意欲がある人
	機械類	機械工学、制御工学、宇宙工学を学ぶ意欲がある人
	電気類	電気エネルギー、電子システム、宇宙工学を学ぶ意欲がある人
	物質理工学類	応用化学、材料工学（マテリアル工学）、数物理学を学ぶ意欲がある人
	総合類	工学を学ぶ意欲があり、入学後の学びを通じて、2年次に進級するコース（専門分野）の選択を志望する人

情報工学部

情報工学部では全学アドミッションポリシーに加えて入学時点で下記の2点を持つ人材を求めます。

- 情報工学を通して、社会の様々な問題解決のための情報システムの構築に興味があり、ものごとを論理的に表現できる人
- 専門知識を通じた Society 5.0 の実現に向けた応用に興味があり、身につけた知識を活用して人とICTが協調する新しい社会を実現する熱意を持つ人

類別の求める人物像

情報工学部入学者受入方針に加え、類毎に、下記に示すような人を求めます。

情 報 工 学 科	知能情報類	人工知能、データサイエンス、ソフトウェア、メディア処理に関する最新の技術を学ぶ意欲がある人
	電子情報通信類	情報・通信機器、通信システム、ネットワークインフラ、情報セキュリティ、エレクトロニクス材料、半導体集積回路、光・レーザーシステムの最新の技術を学ぶ意欲がある人
	知的システム類	ロボティクス、制御、機械工学及びそれらを支える情報工学の最新の技術を学ぶ意欲がある人
	生命情報類	医用工学、製薬、環境、バイオ素材などの幅広い領域において、生命科学と情報工学を融合した最新の技術を学ぶ意欲がある人

入学者選抜

本学は、入学者選抜にあたり多様な方法で、全学アドミッションポリシーの(1)～(3)及び各学部・類の素養や能力を多面的・総合的に評価します。なお、いずれの選抜方法においても、調査書等を用いて(1)の高等学校段階までの履修状況を確認します。

学校推薦型選抜

論理的なコミュニケーション力をもち、理数系基礎学力を有することを問う選抜です。そのために、適性検査（個人面接及びCBT）で主に(1)、(3)を、主体性等評価（個人面接）で主に(2)、(3)を、調査書で主に(1)、(3)を評価します。

工学部

上記に加えて、主体性等評価（個人面接）ではものづくりに興味があり、工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組めると同時に、ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み、最後までやりとげる意欲を評価します。

情報工学部

上記に加えて、主体性等評価（個人面接）では科学と技術、特に情報工学及びそれを用いた先端技術に興味があり、ものごとを論理的に表現できることを評価します。

02 募集人員

学部・学科	類	募集人員
工学部 工学科	建設社会類	13 名
	機械類	29 名
	電気類	31 名
	物質理工学類	31 名
	小計	104 名
情報工学部 情報工学科	知能情報類	28 名
	電子情報通信類	19 名
	知的システム類	19 名
	生命情報類	17 名
	小計	83 名
合計		187 名

注1 工学部の総合類は募集しません。

注2 学校推薦型選抜の合格者数が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を学校推薦型選抜以降に行われる選抜の合格者で補充します。

注3 入学後、1 年生は類（工学部）あるいは分野（情報工学部）に所属してそれぞれ共通の基礎科目を受講し、その後、2 年生進級時にコースへの所属となります。各類あるいは各分野から 2 年生進級時に所属できるコースは、下表のとおりです。なお、コースへの所属は、本人の適性や興味等に応じた希望と学業成績により決定します。



※ 工学部では、進路選択のミスマッチを無くし、社会的ニーズに応えられる人材教育を目的として、すべてのコースを選択肢にできる総合類を設けています。総合類は 2 年生進級時にいずれかのコースに配属されます。

※ 情報工学部では、1 年生の成績優秀者を対象に、2 年生進級時に分野を超えたコース配属を実施します。

工学部 工学科	次の（１）及び（２）に該当し、合格した場合、入学することを確約できる者 （１） 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）、中等教育学校または文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程（以下「高等学校等」という。）を卒業（修了）した者及び令和 9 年 3 月卒業（修了）見込みの者 （２） 出身学校長が次のいずれか 1 つに該当するものと認め、責任を持って推薦する者 （ア）数学、理科が特に優秀である者 （イ）調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が 3.8 以上の者
情報工学部 情報工学科	次の（１）及び（２）に該当し、合格した場合、入学することを確約できる者 （１） 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）、中等教育学校または文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程（以下「高等学校等」という。）を卒業（修了）した者及び令和 9 年 3 月卒業（修了）見込みの者 （２） 出身学校長が責任を持って推薦する者

04 試験日及び試験場

試験日

令和 8 年 11 月 26 日（木）または 11 月 27 日（金）のいずれか 1 日

注 試験日及び集合時間は、受験票に記載します。

試験場

志望学部	所在地及び集合場所
工学部	九州工業大学工学部（戸畑キャンパス） 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号 【集合場所】九州工業大学総合教育棟 3 階 C-3C 講義室
情報工学部	九州工業大学情報工学部（飯塚キャンパス） 福岡県飯塚市川津 680 番 4 【集合場所】九州工業大学情報工学部大講義棟 500 人講義室

注1 指定された試験日の集合時間に、志望した学部の集合場所まで集合してください。

注2 情報工学部（飯塚キャンパス）では試験当日にスクールバスを無料運行しています。詳細については、以下の URL を参照してください。



【情報工学部】試験当日ご案内（学校推薦型選抜・総合型選抜（帰国生徒））
https://www.iizuka.kyutech.ac.jp/admissions/suisen_schedule

工学部・工学科

工学部の選考方法

大学入学共通テストは課さず、適性検査（英語、数学、理科）、主体性等評価及び調査書の結果に基づき、合否を判定します。

工学部の配点及び適性検査の理科において各類が指定する領域（1,000 点満点）

類	適性検査				主体性等評価	調査書
	CBT	口頭試問			書類審査及び 口頭試問	
	英語	数学	理科	各類が指定する領域		
建設社会 機械 電気	150	300	300	物理の領域	150	100
物質理工学	150	300	300	物理または化学の領域		

工学部の試験内容及び採点・評価方法等

適性検査 (英語、数学、理科)	英語はタブレットを用いた CBT (Computer Based Testing) 方式の選択式問題で、数学及び理科は個人面接※における口頭試問により、基礎的学力等を評価します。 なお、口頭試問による評価においては主に以下の点に着目します。 ・理数系の知識が定着しているか。 ・高校入学後の経験と得た知見・能力を理工学的な興味・関心につなげ、将来展望を持っていることがわかるか。
主体性等評価	インターネット出願登録時に入力した、高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する「主体性等申告」の内容、及び、個人面接※における口頭試問を総合して、主体的・多様の・協働的な学びの態度を評価します。 なお、評価においては主に以下の点に着目します。 ・【主体性】活動に粘り強く取り組み、関連するさまざまな活動を自ら調整しながら、自分の学びにつなげようとした姿勢を読み取れるか。 ・【多様性】活動において、他者の持つ多様な意見に触れることで、新たな気づきを得て、自分の学びにつなげようとした姿勢を読み取れるか。 ・【協働性】活動における自身や他者の役割・貢献を客観的に評価し、自分の学びにつなげようとした姿勢を読み取れるか。 ・主体性等申告の入力に際しては、74 ページに記載している「入力にあたっての注意事項等」を確認してください。

調 査 書

「全体」または「数学及び理科」の学習成績の状況（評定平均値）が高い方を点数化します。

※ 個人面接は、約 30 分間で実施し、複数名の面接担当者が評価します。

工学部の合否判定基準

- 総得点の高い順に合格者を選考します。
- 総得点と同じ場合は、同順位とします。

英語資格・検定試験スコアの利用について

出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。詳細は、「06. 英語資格・検定試験スコアの利用」を参照してください。

工学部の適性検査の出題範囲

いずれの問題も高等学校の教科書の範囲を超えない基本的なものですが、公式や単語の丸暗記だけでは解答できないこともありますので、基本的な事項を十分に理解しておいてください。

類	領域	出題範囲
建設社会	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ（「極限」と「微分法」に限る）、数学A、数学B（「数列」と「統計的な推測」に限る）、数学C（「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」に限る）
	物理	物理基礎（「様々な物理現象とエネルギーの利用の『熱、電気、エネルギーとその利用』を除く）、物理（「電気と磁気」と「原子」を除く）
	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ（リスニング及びスピーキングは出題しません。）
機械	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ（「極限」と「微分法」に限る）、数学A、数学B（「数列」と「統計的な推測」に限る）、数学C（「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」に限る）
	物理	物理基礎、物理（「波」と「原子」と「電気と磁気」の『電流と磁界』を除く）
	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ（リスニング及びスピーキングは出題しません。）
電気	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ（「極限」と「微分法」に限る）、数学A、数学B（「数列」と「統計的な推測」に限る）、数学C（「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」に限る）
	物理	物理基礎（「様々な物理現象とエネルギーの利用の『熱、波』を除く）、物理（「原子」を除く）
	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ（リスニング及びスピーキングは出題しません。）

物質理工学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（「数列」と「統計的な推測」に限る）、数学C（「ベクトル」に限る）
	物理 ※	物理基礎（「様々な物理現象とエネルギーの利用の『エネルギーとその利用』」を除く）、物理（「原子」を除く）
	化学 ※	化学基礎、化学（「有機化合物の性質の『高分子化合物』」と「化学が果たす役割」を除く）
	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ （リスニング及びスピーキングは出題しません。）

※ 物質理工学類は、試験当日に志願者が物理または化学のいずれか1つを選択します。

情報工学部・情報工学科

情報工学部の選考方法

大学入学共通テストは課さず、適性検査（英語、数学、理科）、主体性等評価及び調査書の結果に基づき、合否を判定します。

情報工学部の配点及び適性検査の理科において各類が指定する領域（1,000点満点）

類	適性検査				主体性等評価	調査書
	CBT	CBT 及び口頭試問			書類審査及び 口頭試問	
	英語	数学	理科	各類が指定する領域		
知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	150	300	300	物理、化学、生物の領域 から 1 つ選択	200	50

情報工学部の試験内容及び採点・評価方法等

適性検査 (英語、数学 ^{※1} 、理科)	英語はタブレットを用いた CBT (Computer Based Testing) 方式の選択式問題で、基礎的学力等を評価します。数学及び理科は、タブレットを用いた CBT 方式の選択式問題に加えて、個人面接^{※2}における口頭試問により、基礎的学力等を評価します。理科は、インターネット出願登録時に物理、化学、生物の領域から1つを選択してください。 なお、口頭試問による評価においては主に以下の点に着目します。 ・理数系の知識が定着しているか。 ・会話の中で自身の考えを論理立てて表現できているか。 ・高校入学後の経験と得た知見・能力を理工学的な興味・関心につなげ、将来展望を持っていることがわかるか。
主体性等評価	インターネット出願登録時に入力した、高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する「主体性等申告」の内容に関する書類審査、及び、個人面接^{※2}における「主体性等申告」等に関する口頭試問により、論理的な表現力や主体的・多様の・協働的な学びの態度等を評価します。 なお、書類審査による評価においては主に以下の点に着目します。 ・高校時代にどのような活動を行い、どのような力を身につけ、それを九工大でどう活かしていきたいかを、論理的な文章で表現できているか。 ・【主体性】活動に粘り強く取り組み、関連するさまざまな活動を自ら調整しながら、自分の学びにつなげようとした姿勢を読み取れるか。 ・【多様性】活動において、他者の持つ多様な意見に触れることで、新たな気づきを得て、自分の学びにつなげようとした姿勢を読み取れるか。 ・【協働性】活動における自身や他者の役割・貢献を客観的に評価し、自分の学びにつなげようとした姿勢を読み取れるか。 また、口頭試問による評価においては主に以下の点に着目します。 ・会話の中で自身の考えを論理立てて表現できているか。 ・高校入学後の経験と得た知見・能力を理工学的な興味・関心につなげ、将来展望を持っていることがわかるか。 ・主体性等申告の入力に際しては、74 ページに記載している「入力にあたっての注意事項等」を確認してください。

※1 高等学校若しくは中等教育学校の職業教育を主とする学科または総合学科の出身者で、以下の①または②のいずれか、またはその両方に該当する者は、数学の適性検査における出題科目を、該当する条件に応じ、以下の①または②にそれぞれ掲げる科目のいずれかに代えることができます。希望する者は、インターネット出願登録時に、希望する出題科目を選択してください。なお、インターネット出願登録時に希望する出題科目を選択しなかった場合は、代替科目は適用されません。

①次の科目またはこれらに準ずる科目を履修している場合

「プログラミング技術（教科名：工業）」、「プログラミング（教科名：商業）」または「情報システムのプログラミング（教科名：情報）」

②教育課程上の理由により、「数学Ⅱ」、「数学B」または「数学C」を履修していない場合

「数学Ⅰ・数学A」

※2 個人面接は、約 20 分間で実施し、複数名の面接担当者が評価します。

情報工学部の合否判定基準

- 総得点の高い順に、合格者数の一定の割合まで、類ごとに第 1 志望の受験者を優先して合格者を選考します。それ以外は、総得点の高い順に、志望順位に従って合格者を選考します。
- 同点の場合は特定の評価項目により順位を決定します。

英語資格・検定試験スコアの利用について

出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。詳細は、「06. 英語資格・検定試験スコアの利用」を参照してください。

情報工学部の適性検査の出題範囲

適性検査の数学、理科（インターネット出願登録時に物理、化学、生物の領域から 1 つを選択）及び英語は、タブレットを用いた CBT（Computer Based Testing）方式による選択式問題の試験として実施します。

また、個人面接においても、適性検査の数学及び理科の問題に関する口頭試問を実施します。

類	領域	出題範囲
知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（「数列」と「統計的な推測」に限る）、数学C（「ベクトル」に限る） ※ 高等学校若しくは中等教育学校の職業教育を主とする学科または総合学科の出身者で、本学が指定する条件に該当する者は、数学の適性検査における出題科目を、以下のいずれかの科目に代えることができます。詳細は、「情報工学部の試験内容及び採点・評価方法等」を参照してください。 1) プログラミング技術（教科名：工業） 「アルゴリズム」と「プログラム技法」に限る 2) プログラミング（教科名：商業） 「情報システムとプログラミング」と「アルゴリズム」に限る 3) 情報システムのプログラミング（教科名：情報） 「データ構造とアルゴリズム」と「プログラミング」に限る 4) 数学Ⅰ（「データの分析」を除く） 数学A
	物理	物理基礎、物理（「原子」を除く）
	化学	化学基礎、化学（「有機化合物の性質の『高分子化合物』」を除く）
	生物	生物基礎、生物（「生態と環境」を除く）
	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ （リスニング及びスピーキングは出題しません。）

利用の要件及び換算点の取扱い等

利用を希望する場合は、インターネット出願登録時にスコアを入力した上で、当該スコアの公式な証明書を1つのみ提出してください。

利用できる英語資格・検定試験の種類は「換算表」のとおりで、スコア証明書の有効期限にかかわらず、令和6年4月1日以降に受験（「英検」は二次試験）した公式（オフィシャル）スコアを有効とします。スコア証明書の準備にあたっては、各試験団体が公表している発行期間を事前に確認のうえ、出願前までに準備してください。

提出されたスコアを「換算表」に基づき換算したものを「換算点」とします。換算点と本学が実施する適性検査（英語）の得点を比較し、換算点の方が高い場合は、適性検査（英語）の得点を換算点に置き換えます。ただし、情報工学部については、適性検査（英語）の得点が著しく低い場合、換算点に置き換えられません。

なお、換算点にかかわらず、必ず適性検査（英語）を受験する必要があります。英語資格・検定試験を利用する場合でも、適性検査（英語）を受験しなかった場合、合否判定の対象とはなりませんので、注意してください。

換算表

英語資格・検定試験のスコア換算表は以下のとおりです。

換算点	英検，英検S-CBT，英検S-Interview[注1]					GTEC (検定版) (CBT)	TOEIC (L&R) (S&W) [注2]	TOEFL iBT [注3]	TEAP	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定	IELTS
推薦 帰国生徒	各受験級のCSEスコア判定対象範囲											
	1級	準1級	2級	準2級プラス 準2級	3級							
150.0	2304以上	2304以上				1180以上	1560以上	72以上	309以上	600以上	160以上	5.5以上
142.5		2290				1130	1420	65	292	563	155	
135.0		2265				1080	1300	58	275	525	150	5.0
127.5		2240	2240以上			1030	1240	52	255	480	146	
120.0		2170	2170			980	1190	45	235	435	142	4.5
105.0		1980	1950			930	1150	42	225	420	140	4.0
90.0			1900	1900以上		890	1000	36	207	385	136	
75.0			1865	1865		850	915	31	190	350	132	3.5
60.0			1829	1829		790	835	25	170	300	127	3.0
45.0			1728	1728		720	755	20	145	255	122	2.5
30.0				1700		680	625	16	135	235	120	2.0
15.0				1670	1670以上	650	595	13	115	195	118	1.5
0.0	2304未満	1980未満	1728未満	1670未満	1670未満	650未満	595未満	13未満	115未満	195未満	118未満	1.5未満

[注1] 英検はCSEスコアにより換算点の判定を行うが、各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。

[注2] TOEIC(L&R)(S&W)は、TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC(L&R)に合算したスコアで換算点判定する。

[注3] TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを利用対象とする。(MyBest スコアは利用しない。) なお、旧スコアで換算点判定する。

[注4] 表中の ■■■■■ は換算点の対象外である。

利用できるスコア証明書

スコア証明書として、下表に示す各資格・検定試験の公式な証明書を出願時に 1 つのみ提出してください。

資格・検定試験名	提出する公式な証明書	原本または写しの別	資格・検定試験の有効期間
実用英語技能検定（英検）	合格証明書、英検 CSE スコア証明書、個人成績表のいずれか ※1	原本または写し ※2	2024 年度第 1 回検定以降
	デジタル合格証明書、デジタル英検 CSE スコア証明書のいずれか ※1	デジタル証明書プレビュー画面の印刷物 ※3	
GTEC 検定版 (Advanced、Basic、Core) GTEC CBT タイプ	Official Score Certificate ※4	原本または写し ※2	受験日が 2024 年 4 月 1 日以降
TOEIC Tests ※5	Official Score Certificate (紙の公式認定証)	原本	
	Official Score Certificate (デジタル公式認定証)	写し ※6	
TOEFL iBT (Home Edition も可)	Test Taker Score Report (PDF 版の印刷物の郵送) 及び Official Score Report (データ送付) ※7		
TEAP TEAP CBT	成績表	原本または写し ※2	
ケンブリッジ英語検定 (リングスキルも可)	認定ステートメント、認定証、 Test Report のいずれか	原本	
IELTS (アカデミック・モジュール、ジェネラル・ トレーニング・モジュールのいずれも可)	Test Report Form ※8	原本	

※1 CSE スコアにより換算点の判定を行うため、各受験級の可否は問わない。合格証明書の場合は、和文または英文のいずれでも可。

※2 英検、GTEC 及び TEAP のスコアを利用する場合、当該試験の成績請求に関する必要事項（例：個人番号等）をインターネット出願登録時に入力することで、原本証明なしの写しの提出も可とします。この場合、必要に応じて、入力された情報を元に大学から試験実施団体に成績請求を行い、提出された写しと照合します。

※3 インターネット出願登録時にデジタル証明書共有キーを入力すること。

※4 SCORE REPORT 及び受験結果は不可。

※5 TOEIC (L&R) と (S&W) の両方のスコアが必要。IP テストは対象外。

※6 QR コードが読取可能な PDF 版の印刷物

※7 郵送とデータ送付の両方の手続きを行うこと。Test Taker Score Report はオンラインからダウンロード可能な PDF 版の印刷物を本学へ郵送すること。Official Score Report は本学の DI コード「8000」を使用して、ETS に対して本学へのデータの送付を手配すること。

※8 IELTS 事務局から大学への直接の送付。Test Report Form の送付にあたっては「電子送信」を指定。

スコア証明書提出における注意事項

- (1) TOEFL iBT 及び IELTS のスコア利用を希望する場合、スコア証明書は志願者からの請求によって各試験団体から大学へ直接送付になるものがあります。出願期間内にスコアを本学が確認できない場合、当該スコアは利用できないことから、出願期間内にスコアを本学が確認できるように、志願者自身で手続きを行ってください。
- (2) スコア証明書は、出願（選抜区分）毎に提出してください。（例えば、学校推薦型選抜と総合型選抜（総合Ⅱ）の両方に出願する場合、各1通ずつ、合計2通のスコア証明書が必要です。）
- (3) スコア証明書の再発行手続きが間に合わないため原本を提出できない場合で、公式な証明書の写しがあり、出身学校等の校長が原本の写しであることを証明（以下「原本証明※」）できるときは、原本証明したものを、原本の代わりに提出してください。
※ 「原本証明」は、当該写しが原本の写しに相違ない旨を記入し、証明のため学校長印を押印してください。なお、当該写しの表面に原本証明を行う余白が無い場合は、裏面に記入・押印しても構いません。
- (4) 英検のデジタル証明書については、必要に応じて、インターネット出願登録時に入力したデジタル証明書共有キーを用いて、発行元の確認などを行います。
- (5) TOEIC のデジタル公式認定証については、必要に応じて、提出された印刷物の QR コードを読み取り、発行元の確認などを行います。
- (6) 提出されたスコア証明書は返却しません。
- (7) スコア証明書を出願期限までに提出できない特別な事情がある場合は、相談に応じることがありますので、出願期限前に「21. 入学試験に関する問い合わせ先」までお問い合わせください。

- (1) 志望することができる学部・類は、「02. 募集人員」の表のとおりです。
- (2) 工学部の志望類は、インターネット出願登録時に第 1 志望のみ選択することができ、第 2 志望以降は選択できません。情報工学部の志望類は、インターネット出願登録時に第 4 志望まで選択することができます。ただし、同一類を重複して選択したり、工学部の類を選択したりすることはできません。なお、第 2 志望以降は、必ずしも選択する必要はありません。

出願方法

はじめに、インターネットを利用して、①出願情報の登録、②主体性等申告の登録及び印刷、③顔写真データの登録、④入学検定料 17,000 円（別途、サービス利用料 990 円）の支払い、⑤出願登録内容の印刷（以下「インターネット出願登録」という。）を行ってください。次に、本学へ提出書類を郵送または持参してください。インターネット出願登録後、提出書類を郵送または持参することで、出願完了となります。出願期間内に提出書類の郵送または持参がない場合、出願手続き未完了となり、インターネット出願登録のデータは無効として取り扱いますので、注意してください。

なお、インターネット出願登録の詳細な手順は、この学生募集要項の巻末に掲載している「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください。

※ 本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち、入学検定料の免除を希望する者は、必ず本学ホームページを参照のうえ、インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。



自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み

<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>

※ 「②主体性等申告」は、インターネット上から「J-Bridge System（以下「JBS」という。）」を利用して登録します。インターネット出願登録を開始する前に登録内容を準備しておくことで、出願手続を効率的に進めることができます。（例：登録内容をテキストデータで端末に保存しておき、インターネット出願登録時に、コピー＆ペースト（貼り付け）で入力する。）なお、JBS を利用した登録の詳細な手順は、この学生募集要項の巻末に掲載している「インターネット出願登録マニュアル」及び本学ホームページを参照してください。



学校推薦型選抜サイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html>

インターネット出願登録

インターネット出願登録サイトにアクセスし、インターネット出願登録を開始してください。

なお、インターネット出願登録の詳細な手順は、この学生募集要項の巻末に掲載している「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください。

また、入学検定料の支払い方法、インターネット出願登録に関するよくある質問など詳細については、インターネット出願登録サイトをご覧ください。

① 出願情報の登録	② 主体性等申告の 登録及び印刷	③ 顔写真データの 登録	④ 入学検定料の支 払い	⑤ 出願登録内容の 印刷
--------------	------------------------	--------------------	--------------------	--------------------



インターネット出願登録サイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>

提出書類

インターネット出願登録完了後、次の書類等を整え提出してください。

区分	書類名称	備考
インターネット出願登録内容の印刷物	①志願内容確認票（提出用）	インターネット出願登録後、印刷したもの。（印刷の手順は、この学生募集要項の巻末に掲載している「インターネット出願登録マニュアル」に記載のとおりです。）
	②宛名ラベル	インターネット出願登録後、印刷したものを、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に貼り付けてください。（持参の場合も貼り付けてください。印刷の手順は、この学生募集要項の巻末に掲載している「インターネット出願登録マニュアル」に記載のとおりです。）
	③主体性等申告	高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する内容を「JBS」に登録し、印刷したものをそのまま提出してください。 なお、主体性等申告の作成にあたっては、本表欄外に記載の学校推薦型選抜サイトに掲載している「学部入学者選抜における提出書類の作成について」を必ず確認のうえ、作成してください。
その他必要書類	④推薦書 （学校推薦型選抜出願用）	本学所定の様式に出身学校長が作成し厳封したもの。 様式は、本表欄外に記載の学校推薦型選抜サイトからダウンロードしてください。
	⑤調査書	文部科学省が定めた様式により出身学校長が作成し厳封したもの。 （指導要録の保存期間が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、「卒業証明書」及び「成績通信簿」を提出してください。） ※ 調査書の別紙（活動報告書など）は添付しないでください。ただし、やむを得ない事情がある場合は事前に本学にご相談ください。 ※ 過年度卒業生については、在籍当時の様式で構いませんが、今年度発行したものを提出してください。
	⑥英語資格・検定試験のスコア証明書等 【利用者のみ】	英語資格・検定試験のスコアを利用する志願者は、利用する英語資格・検定試験の名称、スコア等の情報をインターネット出願登録時に入力した上で、当該スコアについて本学が指定する公式な証明書を提出してください。 なお、利用できる英語資格・検定試験のスコアは1つのみとなります。 詳細は「06. 英語資格・検定試験スコアの利用」を確認してください。

※ 上記以外の書類は、提出しないでください。（ただし、本学が個別に指定した場合を除く。）



学校推薦型選抜サイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-recommend.html>

なお、「顔写真データ」はインターネット出願登録時のみ必要です。

区分	名称	備考
インターネット 出願登録	顔写真データ 【郵送または持参による 提出は不要】	次の条件を満たす志願者本人の顔写真データを、インターネット出願登録時にアップロードしてください。なお、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。また、既にプリントアウトされている写真やパソコン等の画面に表示されている写真を再撮影（複写）したものも使用できません。試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。 ・カラー写真（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・単身正面向きで3ヶ月以内に撮影したもの ・ファイルサイズは100KB以上5MB以下、形式はJPEG/PNGのいずれか

提出方法

市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを貼り付け、提出書類を入れて、「速達簡易書留」にて郵送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

なお、提出書類が出願期間内に本学へ到着しない可能性がある場合は、提出先まで持参による提出も可能です。（令和8年11月6日（金）17時まで）受付時間は9時から17時まで（土・日・祝日を除く。）です。

出願期間

出願期間（提出書類受付期間）は、次のとおりです。

令和8年11月2日（月）～11月6日（金）17時必着

※ ただし、インターネット出願登録は、令和8年10月26日（月）9時から開始することが可能です。
 なお、インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。（出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。）

提出先

志望学部	提出先
工学部	九州工業大学（戸畑キャンパス） 大学院工学研究院事務課教務係 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 電話 093-884-3332
情報工学部	九州工業大学（飯塚キャンパス） 大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係 〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4 電話 0948-29-7519

- (1) 受理した提出書類は、いかなる理由があっても返却できません。
- (2) 既納の入学検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。下記のアからエのいずれかに該当する場合は、「21. 入学試験に関する問い合わせ先」へ連絡後、本学が指定する返還金請求書等をご提出いただくことで入学検定料を返還します。

ア 提出書類を郵送または持参しなかった場合

※ インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。(出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。)

イ 提出書類の不備により出願が受理されなかった場合

ウ 本学が指定する自然災害の被災者で、入学検定料免除の手続きを行った場合



自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み

<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>

エ 誤って二重に支払った場合

- (3) 提出書類に不備がある場合は、出願を受理できないことがあります。
- (4) 提出書類に故意に虚偽の内容を記載した場合またはインターネット出願登録時に故意に虚偽の内容を登録した場合(本人以外の写真を登録するまたは本人以外の情報を登録するなど。)は、不正行為となります。不正行為と認定された場合は、本入学者選抜の受験は認められません。なお、試験当日に故意に虚偽の内容を記載または登録したこと(以下「当該事実」という。)が判明した場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験ができなくなります。また、受験したすべての試験の成績を無効とします。試験後に当該事実が判明した場合は、受験したすべての試験の成績を無効とします。合格発表後に当該事実が判明した場合は、上記に加え、合格を取り消します。入学後に当該事実が判明した場合は、上記に加え、入学の許可を取り消します。
- (5) 入学検定料を支払い、提出書類を郵送または持参した後は、提出書類の変更及び出願のやり直しは認められません。同一人物から複数の出願があった場合は、最初に受理した提出書類のみを有効とします。なお、提出書類のうち、「志願内容確認票」については、入学検定料のお支払い方法確認画面の「登録」ボタンを押す前であれば、インターネット出願登録サイトにて、志願者自身で変更できます。また、「登録」ボタンを押した後でも、入学検定料を支払う前であれば、再度出願登録を行うことで、変更できます。なお、入学検定料を支払った後で、提出書類を郵送または持参する前に変更を希望する場合は、インターネット出願登録後に印刷した「志願内容確認票(提出用)」のチェック欄を確認してください。
- (6) 国公立大学・学部为学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)に出願することができるのは、一つの大学・学部のみです。
- (7) 出願後に住所等を変更した場合は、速やかに「21. 入学試験に関する問い合わせ先」まで連絡してく

ださい。

- (8) 障がい等を有する志願者は、「10. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談」を参照のうえ、必要に応じて出願の前に必ず申し出てください。

障がい（下表参照）等があり、受験上または修学上の配慮を必要とする場合は、下記の「配慮に関する事前相談の期限」までに、配慮に関する事前相談をしてください。特に、体幹及び両上下肢の機能障がい が著しく、受験上の配慮として代筆解答を希望する者は、できるだけ早い時期にご相談ください。

なお、事前相談は障がいのある者等に本学で可能な対応についてあらかじめ双方で確認することで、受験及び修学にあたりより良い方法等を実現するために行うもので、障がいのある者等の受験や修学を制限するものではありません。

また、独立行政法人大学入試センターに配慮に関する事前相談をした者は、必ず本学にも事前相談をしてください。

区分	障がいの程度
視覚障がい者 (強度の弱視者を含む。)	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のものまたは視力以外の視機能障がい が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度のもの
聴覚障がい者 (強度の難聴者を含む。)	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能または著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能または困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 (身体虚弱者を含む。)	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

※ 学校教育法施行令第 22 条の 3 の規定に準拠

注 上記に該当しない場合でも、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験を希望する場合も、試験場設定などの対応の関係から必ず申し出てください。

配慮に関する事前相談の期限

令和 8 年 10 月 2 日（金）まで

- ※ 上記の期限後に受験上または修学上の配慮が必要となった場合にも、必ずご相談ください。
- ※ 相談の内容や時期によっては、本学の試験日までに対応できず、受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

配慮に関する事前相談の方法

申請先に電話した上、事前相談申請書を本学ホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、診断書等を添付して申請先に郵送してください。必要な場合は、本学において、志願者自身またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

申請先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号（戸畑キャンパス）

九州工業大学入試・教育接続課入試係

電話 093-884-3056



障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-disabilities.html>

過去の受験上の配慮の受入れ・対応実績及びその他一般的な例

区分	配慮事項
受入れ・対応実績 (学校推薦型選抜)	視覚障がい者 - 拡大鏡の使用 - スクリーン投影時に見えづらい場合、スクリーンへの接近、口頭もしくは表示の拡大により、不明箇所を確認すること - ホワイトボードを使用時に見えづらい場合、ホワイトボードへの接近、ホワイトボードの光が反射しない場所への移動
	聴覚障がい者 - 補聴器または人工内耳の装用（FM電波等の受信機能のスイッチを切って使用する） - 注意事項等の文書による伝達 - 面接試験の口頭試問における質問事項について、必要に応じて（聴き取ることが困難である部分についてのみ）文書による伝達 - 面接時に面接員等関係者がマスクを着用しないようにすること
	肢体不自由者 - 車椅子の持参使用 - 試験場への乗用車での入構 - 集合場所までの付添者の同伴 - 係員が障がい者用トイレへ案内 - 係員が車椅子と便座の移乗を介助 - 板書の代わりに紙と鉛筆の使用
	病弱者（身体虚弱者を含む）・その他 - インスリンの試験場内への持ち込み - 血糖測定器の試験場内への持ち込み - 補食（ブドウ糖、クッキー）の試験場内への持ち込み - 試験時間中の血糖測定及び補食 - 喘息発作時の気管支拡張薬メプチンエアー及び簡易吸入器の使用

	• 面接控室及び面接室で気管支拡張薬メプチンエアー及び簡易吸入器を机上に置くこと • 受験時、面接時、インターネット出願登録用顔写真撮影時における帽子の着用 • 解答時間を 1.3 倍に延長 • 別室の設定 • クールダウン時の保健センター利用 • 発話への配慮 • 面接順を最後に指定
その他一般的な例	• 明るい座席を指定 • 座席を試験室の出入口に近いところに指定 • 洋式トイレに近い座席を指定 • 松葉杖の持参使用

※ 下記ウェブサイトより、障がいを持つ入学希望者向けの入学前相談を申し込むことができます。ただし、この入学前相談を利用した場合も、上記の「配慮に関する事前相談」を必ず行ってください。



障がい学生入学前相談

<https://sog-sien.jimu.kyutech.ac.jp/nyugakumae/index.html>

11 他の選抜への出願

本学の学校推薦型選抜に合格した場合、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはならないので、注意してください。（ただし、「16. 入学手続」の「入学辞退」で定める手続を行った者を除く。）

12 志願状況

志願状況については、令和 8 年 11 月 4 日（水）から本学のホームページでお知らせする予定です。
なお、ホームページの更新時刻は、毎日（土・日・祝日を除く。）19 時頃の予定です。



入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>

13 受験票

令和8年11月19日（木）17時以降に受験票をダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申し込み一覧画面から受験票をA4サイズで印刷して、試験当日に持参してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。

なお、受験票の印刷手順は、以下の通りです。

1. ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンをクリックして申し込み確認画面にアクセスし、生年月日、受付番号及びセキュリティコードをすべて半角数字で入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。正常にログインできると、申し込み一覧画面が表示されます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは、インターネット出願登録時に登録したメールアドレス宛てにも送信されています。

2. 各種確認欄の「受験票」ボタンをクリックすると、受験票が表示されますので、A4サイズで印刷してください。

- ※ 試験日等が記載されていることを必ず確認のうえ、当該受験票を試験当日に持参してください。
- ※ 入学試験成績の開示請求（詳細は「19. 入学試験成績の開示」を参照してください。）を行う場合は、受験票が必要となりますので、ダウンロードした受験票は合格発表後も大切に保管しておいてください。（受験票は、翌年度の4月以降はダウンロードできなくなります。）

14 受験上の注意事項

試験当日の注意事項

- (1) 試験終了までは、試験室から退室できません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者等に知らせ、その指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、救護室などでの受験はできません。なお、試験の途中で退室した者（監督者等が指示または許可した場合を除く。）は、欠席者として取り扱います。
- (2) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、水痘、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。なお、受験できない場合の追試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。
- (3) 試験当日は、「本学の受験票」を必ず持参してください。なお、余白や裏面に何らかの記載がある受験票は使用できません。また、試験当日、「本学の受験票」を紛失または忘れた場合は、係員まで仮受験票の発行を申し出てください。
- (4) 試験当日は、身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。））の持参を必須とします。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。
- (5) 必ず指定された試験日の集合時間に、指定された試験場の集合場所まで集合してください。10 分以上の遅刻者は試験を受けられなくなる場合があります。ただし、不測の事態等（大規模な災害・交通機関の遅延等）により遅刻した場合は、必ず係員に申し出てください。
- (6) すべての試験を受験しなければ、合否判定の対象とはなりません。
- (7) 工学部の「適性検査 CBT（英語）」及び情報工学部の「適性検査 CBT（英語・数学・理科）」では、タブレット端末を受験者に各 1 台配付し、タブレット端末の問題を読んで、タブレット端末で解答します。（各学部ともメモ用紙を配付し、適性検査 CBT 終了時に回収します。）その他、「適性検査 CBT」の主な実施方法は次のとおりです。
 - ※ 試験は、冒頭でタブレット端末の操作説明及び動作確認を行った後、解答を始めます。
 - ※ 英語の解答時間は 20 分、情報工学部における数学及び理科の解答時間は各 20 分です。
- (8) 試験当日は、本学が用意したメモ用紙等に記入する時に必要となる筆記用具（「黒鉛筆」、「シャープペンシル」、「プラスチック製の消しゴム」）を持参してください。
- (9) 自家用車を利用して送迎を行う場合は、学内（飯塚キャンパスのみ）の所定の駐車場または学外の有料駐車場で乗降を行ってください。事故防止のため、正門等付近における路上での乗降は避けてください。なお、受験者以外（保護者、引率教員等）の試験場への立ち入りを禁止します。ただし、試験場内まで受験者に付き添う必要（特別な事情）がある場合は、事前に「21. 入学試験に関する問い合わせ先」まで相談してください。なお、飯塚キャンパスへの送迎は、所定の駐車場までの立ち入りに限り、事前相談は不要です。

- (10) 試験終了後であっても、本入学者選抜の試験問題を SNS に投稿する等、インターネット上に掲載することはしないでください。

試験時間中の注意事項

- (1) 受験票のほかに「適性検査 CBT」の試験時間中、机の上に置けるものは、黒鉛筆、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）です。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。なお、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者等に申し出て許可を得てから使用してください。
- (2) 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類（本学が配付するタブレット端末は除く。）を使用してはいけません。これらの補助具や電子機器類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っているとな不正行為となることがあります。なお、通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていないければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。また、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となります（試験時間中、病氣・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請（「10. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談」参照）が必要です。）。
- (3) 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に、監督者等の指示で電源が切られているか等の確認を行います。
- (4) 試験の実施に影響を与えるおそれがある場合や不正行為が疑われる場合に、監督者等が所持品を確認することがあります。
- (5) 耳栓は、監督者等の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。
- (6) 試験時間中、監督者等が試験室内の巡視を行います。その際、監督者等が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。また、不正行為に見えるような行為は、監督者等が注意する場合があります。
- (7) タブレット端末での解答にあたって受験番号が正しく入力されていない場合は、採点できないことがあります。
- (8) 試験時間中に監督者等が、出願時に登録した写真と受験者の顔の確認を行います。本人確認のために、顔を上げるよう監督者等が指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう監督者等

が指示することがあります。

- (9) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者等の巡視による足音・業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、本学が配付するタブレット端末からの音漏れ、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置はありません。

不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての試験の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります（出願内容の登録における不正行為については、「09. 出願上の注意事項」を確認してください。）。

- (1) インターネット出願登録サイトから取得した受験票等の内容を改ざんすること（ただし、必要に応じて訂正が認められているものは除く。）。
- (2) タブレット端末での解答にあたって故意に虚偽の入力（本人以外の受験番号を入力するなど。）をすること。
- (3) カンニング（あらかじめ試験開始前に用意した試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること（ただし、本学が用意したものを除く。）、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- (4) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (5) 本学が用意したメモ用紙等を試験室から持ち出すこと。
- (6) 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- (7) 試験時間中に、電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）を使用すること（ただし、本学が配付するタブレット端末は除く。）。また、適性検査の試験終了後から個人面接の試験開始までの間に、電子機器類を使用すること。

※ 通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。

※ イヤホンは、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となります。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請（「10. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談」参照）が必要です。）

また、上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱い、上記と同様です。

- (1) 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や電子機器類（電子辞書、

ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等)、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

※ 通信機能のある電子機器類(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末等)は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります(衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります)。

- (2) 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など。)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- (3) 監督者等の指示に従わず、本学が配付するタブレット端末を操作したり、タブレット端末の不具合について虚偽の申出をすること。
- (4) 本学が配付するタブレット端末を試験室から持ち出すこと。
- (5) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (6) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (7) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- (8) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

合格発表

日時

令和 8 年 12 月 4 日（金）16 時

本学ホームページに合格者の受験番号を掲載し、合格者に「合格通知書」等を郵送します。あわせて出身学校長に被推薦者の合否状況等を郵送します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。



入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>

注 合格通知書等の氏名について、コンピュータで表記できない文字は、文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されますので、ご了承ください。

例) 吉 → 吉
廣 → 廣
角 → 角

16 入学手続

合格通知書送付時に入学手続に必要な書類を同封しますので、令和 8 年 12 月 17 日（木）16 時 30 分【必着】までに、下記の提出先に「速達簡易書留」または「レターパック」にて郵送してください。

提出先

合格学部	提出先
工学部	九州工業大学大学院工学研究院事務課教務係（戸畑キャンパス） 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号 電話 093-884-3332
情報工学部	九州工業大学大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係（飯塚キャンパス） 〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680 番 4 電話 0948-29-7519

留意事項

- (1) 本学学校推薦型選抜の合格者が所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は、合格者としての権利を消失するとともに、下記の「入学辞退」で定める手続により推薦入学辞退願を提出し、許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりませんので、注意してください。
- (2) 一つの国公立大学に入学手続を行った者は、これを辞退して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。ただし、先に入学手続を行った大学が定める手続により当該大学への入学辞退を許可された者を除きます。
- (3) 入学手続完了者で、令和 9 年 3 月までに高等学校等を卒業（修了）できない者は入学できません。

入学辞退

本学学校推薦型選抜の合格者がやむを得ず本学への入学を辞退しようとする場合は、「21. 入学試験に関する問い合わせ先」まで事前に連絡し、A4 サイズの用紙に、受験番号、氏名、合格学部・学科・類及び具体的な辞退理由（一身上の都合等は不可）を明記した「推薦入学辞退願」を出身学校長経由で本学学長宛（九州工業大学入試・教育接続課入試係気付）に令和 8 年 12 月 17 日（木）16 時 30 分【必着】までに提出してください。本学にて内容を検討のうえ、許可された場合は、入学辞退を認めます。

その他、詳細については入学手続書類にてお知らせいたします。

17 入学手続き時の納付金

入学料	282,000 円（予定額）
諸納金 （後援会費、責善会費、明専会費、学生教育研究災害傷害保険料）	82,300 円（予定額）

- (1) 既納の入学料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
 - ア 入学手続きをしなかった場合
 - イ 誤って二重に支払った場合
- (2) 入学手続きを完了した者が、令和 9 年 3 月 31 日（水）の 17 時までに入学を辞退した場合には、申し出により既納の諸納金相当額を返還します。ただし、既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。
- (3) 授業料〔前期分・後期分とも各 267,900 円（予定額）〕の支払いは、入学手続き時に申請していただく銀行口座から「振替による自動引落」にて行います。（前期は令和 9 年 4 月、後期は令和 9 年 10 月の予定）
- (4) 授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料等が適用されます。
- (5) 本学は「高等教育の修学支援新制度（多子世帯の大学無償化を含む）」の対象機関として認定を受けています。本制度による支援を希望する場合は、審査結果が出るまでの期間、入学料及び授業料の納付は猶予されます。詳細については、入学手続き書類でお知らせします。

◆ 高等教育の修学支援新制度（多子世帯の大学無償化を含む）

この制度は、意欲ある子どもたちの進学を支援するため、世帯の家計の状況に応じて、入学料及び授業料の免除と、返還を要しない給付奨学金を支給するもので、大学等における修学の支援に関する法律に基づき実施されます。令和 7 年 4 月からは、多子世帯であれば、給付奨学金の支給は家計の状況によりますが、入学料及び授業料は家計の状況によらず全額免除となるよう制度が改正されました。

応募資格等制度の詳細は、文部科学省高等教育の修学支援新制度ホームページ及び日本学生支援機構給付奨学金ホームページをご確認ください。



文部科学省ホームページ

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



日本学生支援機構ホームページ（給付奨学金）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

【注意】多子世帯の授業料等免除申請者も、給付奨学金受給希望の有無にかかわらず、全員本制度に申請する必要があります。

◆ 奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金には、上記「高等教育の修学支援新制度」による給付奨学金の他に、貸与奨学金があり、学力や家計状況等により選考が行われます。

応募資格や貸与月額等の詳細は、日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

なお、日本学生支援機構の奨学金の他に、地方公共団体などの奨学金もあります。本学において実績のある奨学事業団体は、本学公式ホームページをご確認ください。



日本学生支援機構ホームページ（貸与奨学金）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>



九州工業大学ホームページ（各種奨学金）

<https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/scholarship.html#05>

高等教育の修学支援制度による入学料・授業料免除制度、奨学金制度等に関する問い合わせ先

担当窓口

学生支援課学生生活支援係 電話 093-884-3050

18 合格者に対する入学前教育

九州工業大学では、学校推薦型選抜の合格者には、合格発表から入学までの間に、大学の授業を理解するために必要な基礎学力を身に付けるとともに、大学における学修意欲を高めてもらうために、入学前教育として、通信教育プログラムに参加してもらいます。

両学部共通の入学前教育

実施内容

通信教育プログラム

本学が指定する通信教育プログラムを利用して自宅学習を進めてもらい、学力の維持・向上を図ることを目的としています。詳細については1月中旬にオンライン説明会を実施します。

費用等

通信教育プログラムの教材費は大学で負担します。ただし、受講のための通信費については、各自で負担をお願いします。

工学部の入学前プログラム

工学部では、学校推薦型選抜の合格者に対して、合格発表から入学までの間に、できる限り多くの学習の機会を提供し大学における学修意欲を高めてもらうために、入学前教育として、合格者ガイダンスを実施します。詳細については、合格後改めて通知いたします。合格者ガイダンス及び上記の通信教育プログラムの受講は、大学の授業を理解するために必要不可欠なものですので、必ず着実に受講してください。

実施内容

12月19日（土）にオンラインにて実施します。大学での教育内容を説明して、大学入学に向けた準備をしてもらうことを目的としています。

費用等

参加のための通信費については、各自で負担をお願いします。

情報工学部の入学前プログラム

情報工学部では、入学後に有意義な大学生活を送ることができるように、学校推薦型選抜合格者に対して、大学の授業を理解するために必要な基礎学力を身に付けること、及び大学での学びの動機付けを目的とした学部独自の入学前プログラムを実施します。詳細については、合格後改めて通知いたします。

実施内容

高校で学んだ内容を復習しながら、大学での学びにつながる課題に取り組みます。これにより、大学入学に向けた学習の準備を進めることを目的としています。なお、入学前プログラムのガイダンスは、12月19日（土）にオンラインにて実施します。

費用等

参加のための通信費については、各自で負担をお願いします。

19 入学試験成績の開示

令和 9 年度学校推薦型選抜に係る受験者の個人成績を、下記のとおり開示します。

開示対象	入学試験成績
開示内容	合格者、不合格者を問わず、総得点及び募集単位の合格者最低点を開示します。 情報工学部は、合格者は合格した類、不合格者は第 1 志望の類での成績とします。
申込期間	令和 9 年 5 月 6 日（木）から令和 9 年 5 月 31 日（月）【必着】まで
請 求 者	受験者本人に限ります。（代理人による申し込みは認められません。）
申込方法	本学所定の申込様式を、本学ホームページ（令和 9 年 4 月下旬掲載予定）で入手し、九州工業大学受験票及び切手を貼った返信用封筒（長形 3 号 120 mm×235 mm）を添付のうえ、郵送で申し込んでください。令和 9 年 5 月 31 日（月）17 時までには到着したものに限り受理します。  入試に関する重要なお知らせ https://www.kyutech.ac.jp/examination/
開示方法	受付から約 20 日以内に、受験者本人へ簡易書留郵便で郵送します。
そ の 他	令和 8 年度以前の入学者選抜に係る個人成績は開示しません。

※ 入学試験成績の開示に関する詳細については、「21. 入学試験に関する問い合わせ先」に問い合わせてください。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、本学における次の業務に利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続に関する業務。
- (2) 教務関係（学籍管理、修学指導及び教育課程の改善等）に関する業務。
- (3) 学生支援関係（健康管理、入学料免除、授業料免除、入学料徴収猶予、奨学金及び就職支援等）に関する業務。
- (4) 入学者選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務。ただし、調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- (5) その他、個人が特定できない形式で行う統計に関する業務。

また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。

- ※ 一部の業務については、本学より委託を受けた外部の業者において行うことがあります。
- ※ 取得した個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人九州工業大学個人情報の保護に関する規則」に基づき、適切に取り扱います。

21 入学試験に関する問い合わせ先

本学の学校推薦型選抜に関する照会については、月曜日から金曜日（ただし、祝日を除く。）の 8 時 30 分から 17 時 15 分までの間に、下記に問い合わせてください。

志望学部	問い合わせ先
工学部	九州工業大学大学院工学研究院事務課教務係（戸畑キャンパス） 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号 電話 093-884-3332
情報工学部	九州工業大学大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係（飯塚キャンパス） 〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680 番 4 電話 0948-29-7519

【不測の事態発生時等における諸連絡】

災害など不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応については、本学ホームページ等により周知しますので、注意してください。

また、不測の事態等（大規模な災害・交通機関の遅延等）により受験できない恐れのある者は、上記の「21. 入学試験に関する問い合わせ先」に連絡してください。



入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>

九州工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「九州工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

なお、詳細については、下記のホームページを参照してください。



九州工業大学安全保障輸出管理

<https://www.kyutech.ac.jp/exchange/anpo.html>

23 ノートパソコンの必携

九州工業大学では、非常に多くの授業でパソコンを用いた演習が行われており、演習以外でも電子データでの教材配布やレポート提出などパソコンの利用が必須となっています。このことから、本学に入学するすべての学生を対象にノートパソコンの必携化を実施し、入学までに準備いただく各個人所有のノートパソコンを大学や自宅での学修に利用していただきます。本学ホームページで詳細をご確認のうえ、ご準備ください。

なお、本制度に伴う経済的支援についても、本学ホームページに掲載しています。



ノートパソコンの必携化のおしらせ

https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/kyutech_byod.html

24 入学後の住居

本学では、住居等の斡旋は行っておりません。

なお、本学戸畑キャンパス及び飯塚キャンパスの中には九州工業大学生協同組合（大学生協）があり、アパート探しだけでなく、家具家電、学習用パソコン、教科書・教材に関する紹介も行う【新入生サポートセンター】を期間限定で開設しています。

また、新入生サポートセンターでは、対面での来場が難しい場合、オンラインでのお部屋探しにも対応しております。

詳しくは、九州工業大学生協の『受験生・新入生応援サイト』を参照してください。



受験生・新入生応援サイト

<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/kit-coop/newlife-t/>

25 キャンパス全面禁煙

九州工業大学では、学生並びに教職員の疾病予防、健康の維持・増進、さらには快適な学習・職場環境づくりを推進していくために、全キャンパスを全面禁煙としています。なお、詳細については、下記のホームページを参照してください。



キャンパス全面禁煙宣言

<https://www.kyutech.ac.jp/information/nonsmoking.html>

入試過去問題活用宣言

本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。なお、入試過去問題を使用する際は、そのまま使用する場合と、一部改変して使用場合があります。また、使用した場合は、入学者選抜終了後に公表します。「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学一覧については、次のウェブサイトに掲載されています。



入試過去問題活用宣言

<https://www.nyushikakomon.jp>

過去 2 年間の入学者選抜実施状況

令和 7 年度学校推薦型選抜

学部	類	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
工学部	工学 1 類	14	75	75	14	14
	工学 2 類	30	90	90	30	30
	工学 3 類	32	69	69	32	32
	工学 4 類	15	43	43	17	17
	工学 5 類	13	33	33	13	13
	小計	104	310	310	106	106
情報工学部	情工 1 類	35	142	142	35	35
	情工 2 類	23	50	50	23	23
	情工 3 類	25	66	66	26	26
	小計	83	258	258	84	84
合計		187	568	568	190	190

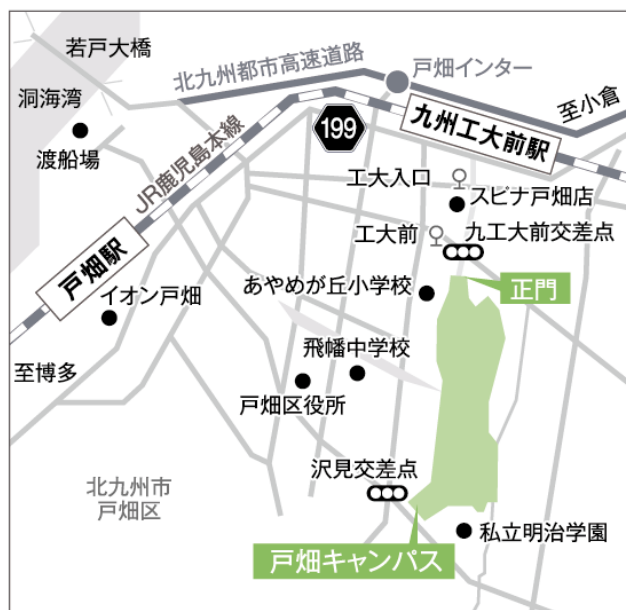
令和 8 年度学校推薦型選抜

学部 学科	類	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
工学部 工学科	建設社会類	13	68	68	13	13
	機械類	29	83	82	29	29
	電気類	31	72	72	31	31
	物質理工学類	31	61	61	31	31
	小計	104	284	283	104	104
情報工学部 情報工学科	知能情報類	28	91	91	28	28
	電子情報通信類	19	25	25	19	19
	知的システム類	19	38	38	19	19
	生命情報類	17	42	41	17	17
	小計	83	196	195	83	83
合計		187	480	478	187	187

試験場までのアクセス

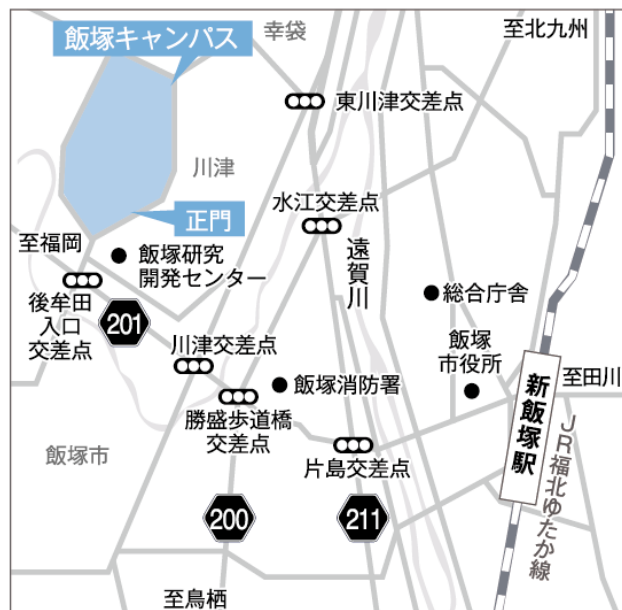


工学部
(戸畑キャンパス)



福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

情報工学部
(飯塚キャンパス)



福岡県飯塚市川津680番4

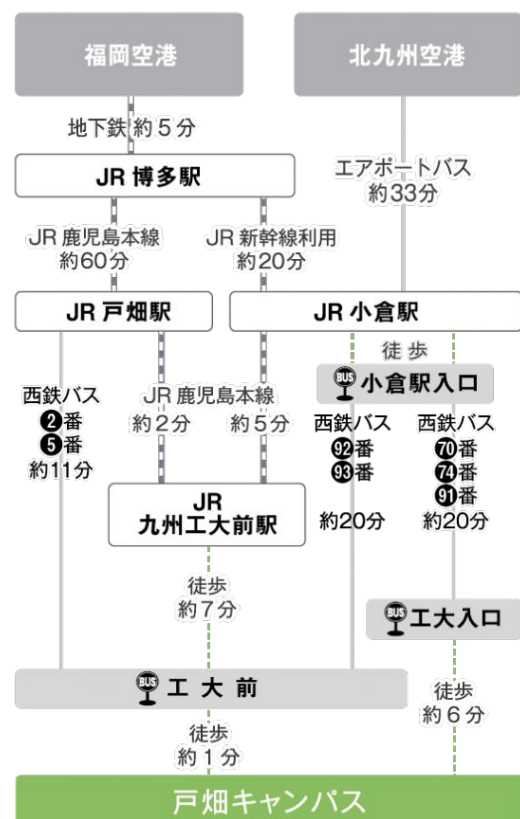
九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）

工学部受験者

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

アクセス

キャンパスマップ



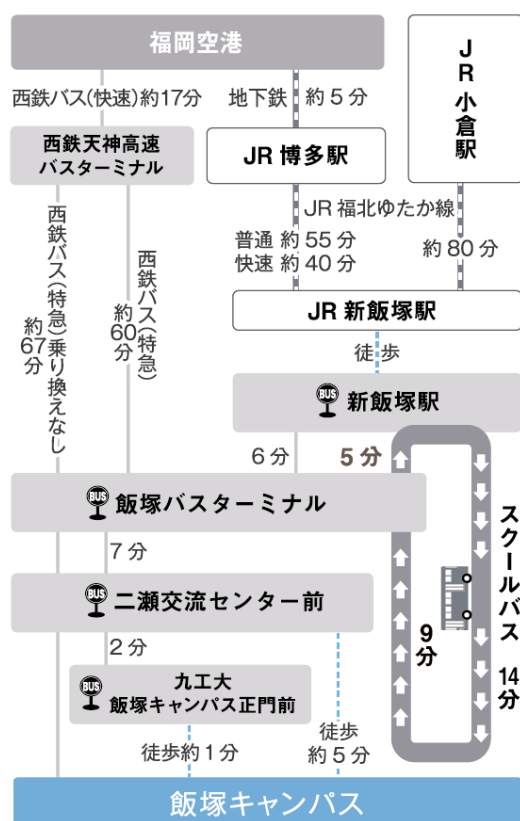
九州工業大学情報工学部（飯塚キャンパス）

情報工学部受験者

〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680 番 4

アクセス

キャンパスマップ



大学院情報工学研究院
教務学生支援課教務係
(研究管理棟2階)



令和 9 年度 学校推薦型選抜

インターネット出願登録マニュアル

インターネット出願登録を開始する前に、必ず学生募集要項で出願
手続及び出願期間等を確認してください。インターネット出願登録
後、提出書類を郵送または持参することで、出願完了となります。出
願期間内に提出書類の郵送または持参がない場合、出願手続き未完
了となり、インターネット出願登録のデータは無効として取り扱
いますので、注意してください。

インターネット出願登録を開始する

インターネット出願登録サイトにアクセスし、[インターネット出願登録サイトへ（学部）] ボタンをクリックして、インターネット出願登録を開始してください。



インターネット出願登録サイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>

まずは、ガイダンス画面に掲載されている内容をよく確認してください。よくある質問もガイダンス上で確認することができます。

次に、インターネット出願登録を開始するにあたり、ガイダンス画面下部の「個人情報の取り扱いについて」を必ずご確認ください。確認ができましたら「個人情報の取り扱いに同意する」チェックボックスを選択の上、[出願手続き] ボタンよりインターネット出願登録を開始してください。

【ガイダンス】

 国立大学法人
九州工業大学

ガイダンス画面

申込確認

出願手続き

利用案内 手続きを始める	学生募集要項 提出書類	よくある質問 お問い合わせ	
-----------------	----------------	------------------	--

入学者選抜の変更点等については、下記のWebサイトをご参照ください。

○入試に関する重要なお知らせ
<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>

当ガイダンスサイト及び出願等のサービスは株式会社KEIアドバンスが構築および運営の委託を受けております。
また、当社は個人情報管理には万全の体制で臨んでおります。
当ガイダンスサイト及び出願等のサービスではCookieを使用します。Cookieの仕様に関する詳細は「[Cookieポリシー](#)」を参照してください。

利用案内・手続きを始める

出願登録利用案内

初めて出願を行う方は、以下の手順をご確認の上、「個人情報の取り扱いについて」の内容にご同意いただき、
出願手続き ボタンより出願手続きを行ってください。

出願内容の確認、出願登録の再開、顔写真データの登録、入学検定料の支払い、志願内容確認票等必要書類及び受験票を印刷されたい方は、
申込確認 ボタンより確認をお願い致します。

〔出願手続き〕ボタンをクリックして次へ進むと、試験区分の選択画面が表示されます。
出願する試験区分を選択して〔次へ〕ボタンをクリックしてください。



次へ

試験区分の選択

✓ XXXX選抜

入学検定料免除を申請しましたか？

☒ いいえ ☐ はい

本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち、入学検定料の免除を希望する方は、必ず以下 URL を参照のうえ、インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。

<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/>

申請が認められた後、パスワードが通知されますので、画面の質問に対し「はい」を選択してパスワードを入力してください。

パスワード

次へ

選択した「試験区分」が表示されます。必要事項を入力してください。

入力し終わったら、「次へ」ボタンをクリックしてください。

前の画面に戻る場合は、「戻る」ボタンをクリックしてください。

試験区分の選択 > **志望学部等の選択** > 個人情報を入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

戻る 次へ

志望学部等の選択

▼ XXXX選抜 工学部

志望類選択

工学部 建設社会類	選択	工学部 機械類	選択
工学部 電気類	選択	工学部 物質理工学類	選択

試験場

九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）

物質理工学類では、試験当日に志願者が適性検査における理科の領域を選択します。

志望類選択 ※ クリックした順番が志望順となります。

第1志望

情報工学部 知能情報類

×

削除

✓

選性検査における理科の領域を選択してください。

物理

化学

生物

✓

数学の選性検査について、高等学校若しくは中等教育学校の職業教育を主とする学科または総合学科の出身者で、以下の①または②のいずれか、またはその両方に該当する者は、数学の選性検査における出題科目を、該当する条件に応じ、以下の①または②にそれぞれ掲げる科目のいずれかに代えることができます。希望する者は、以下のボタンを選択してください。なお、以下のボタンを選択しなかった場合は、代替科目は適用されません。

① 次の科目またはこれらに準ずる科目を履修している場合
「プログラミング技術（教科名：工業）」、「プログラミング（教科名：商業）」または「情報システムのプログラミング（教科名：情報）」

② 教育課程上の理由により、「数学Ⅱ」、「数学B」または「数学C」を履修していない場合
「数学Ⅰ・数学A」

※ 『該当しない者』又は『該当するが代替科目を希望しない者』は、以下のボタンを選択せずに次へ進んでください。

職業教育を主とする学科または総合学科の出身者（九州工業大学が指定する条件に該当）で、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C」以外の出題科目を希望する

✓

希望する出題科目について、以下のボタンの中から選択してください。

プログラミング技術（教科名：工業）

プログラミング（教科名：商業）

情報システムのプログラミング（教科名：情報）

数学Ⅰ・数学A

情報工学部 知的システム類

選択

情報工学部 第2志望を選択しない

選択

情報工学部 第4志望を選択しない

選択

情報工学部 電子情報通信類

選択

情報工学部 生命情報類

選択

情報工学部 第3志望を選択しない

選択

試験場

九州工業大学情報工学部（飯塚キャンパス）

英語資格・検定試験 ※ 利用しない場合は選択せずに次へ進んでください。

試験名	選択してください
試験種別	選択してください
受験級	選択してください
スコア	(半角)
換算点	-
受験年度（英検）	年度 (半角)
受験回次（英検）	1 回 (半角)
個人番号またはデジタル証明書共有キー（英検）	(半角)
Test ID/成績番号（GTEC）	123456789 (半角) ※ 9桁の英数字
TEAP受験番号（TEAP）	12345678901 (半角)

戻る

次へ

お知らせ CLOSE

入学検定料総合計

¥17,000

試験区分

XXXX選抜

- 55 -

個人情報等を入力します。入力し終わったら、[次へ] ボタンをクリックしてください。
前の画面に戻る場合は、[戻る] ボタンをクリックしてください。

必須項目に入力漏れがある場合はエラーとなりますので、再入力してください。

★必須項目は試験区分によって異なりますので、画面の指示に従って、入力してください。

試験区分の選択	>	志望学部等の選択	>	個人情報の入力	>	入力内容の確認	>	アンケートの入力	>	アンケートの確認	>	お支払い方法確認	>	登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)
---------	---	----------	---	----------------	---	---------	---	----------	---	----------	---	----------	---	--------------------------

← 戻る
次へ →

個人情報を入力

以下に漏れなく入力してください。 **必須** は必須項目です。

志願者本人の基本情報

氏名（フリガナ） **必須** セイ キュウコウダイ

メイ タロウ （全角）

姓 丸大

氏名（漢字） **必須** 名 太郎 （全角）

※氏名や住所などの個人情報を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。
なお、合格通知書等については、そのまま表記されますが、ご了承ください。

例） 高木→蒿木 山崎→山崎

苗字（姓） / Surname: YAMADA

ローマ字氏名 **必須** 名前（名） / Given name: Taro （半角）

（例） YAMADA
（例） Taro

生年月日 **必須** 2008 - 12 - 31 満 -- 歳 （半角）

性別 **必須** ☐ 男性 ☐ 女性

志願者本人の連絡先 ※住所は合格書類の送付先になります。

郵便番号 **必須** 804 - 8550 （半角） 郵便番号から住所を表示する

都道府県 **必須** 選択してください ▼ 住所から郵便番号を表示する

市郡区 **必須** 北九州市戸畑区 （全角）

町番地 **必須** 仙水町 1-1 （全角）

マンション・アパート名・号室 （全角）

電話番号

※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。（両方ある場合は両方入力してください。）
※端末に登録のとれる番号を入力してください。

必須 自宅 093 - 884 - 3056 （半角）

携帯 080 - 1234 - 5678 （半角）

メールアドレス

※メールアドレスを入力後、「メール受信確認」ボタンをクリックし、システムからのメールが受信できることを必ず確認してください。
※フリーメールやスマートフォン・携帯電話のメールアドレスで受信できなかった場合は、インターネット出願ガイダンスの「よくある質問」を参照してください。

必須 sample@example.com （半角） メール受信確認

確認のためもう一度入力してください。

sample@example.com

緊急時の連絡先（保護者等の情報）

住所・連絡先を転記 ☐ 保護者等の情報へ転記（上記で入力した住所・連絡先と同じ場合はチェックを入れてください。）

氏名 **必須** 姓 九工大
名 一郎（全角）

志願者との続柄 **必須** 父（全角）

郵便番号 **必須** 804 - 8550（半角） [郵便番号から住所を表示する](#)

都道府県 **必須** 選択してください [住所から郵便番号を表示する](#)

市郡区 **必須** 北九州市戸畑区（全角）

町番地 **必須** 仙水町 1 - 1（全角）

マンション・アパート
名・号室 （全角）

電話番号
※自宅電話番号、携帯電話
番号どちらか必ず入力して
ください。（両方ある場合
は両方入力してくださ
い。）
※確実に連絡のとれる番号
を入力してください。

自宅 **必須** 093 - 884 - 3056（半角）
携帯 080 - 1234 - 5678（半角）

出願資格

高校名(全角)、または高校コード(半角英数字)を入力し、候補の一覧から選択してください。
※ 都道府県と設置区分の部分を除いた高校名を入力してください。
例) ○○県立△△高等学校の場合→「△△」

高校名(全角)または高校コード 高校コード:こちらに表示されます

高等学校名 **必須** ※該当する高校が表示されない場合は「高校を検索する」から検索してください。 [高校を検索する](#)

※ 高等学校卒業程度認定試験、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定および在外教育施設に該当する者は「高卒認定試験などの一覧」から選択してください。 [高卒認定試験などの一覧](#)

課程 **必須** 選択してください 高校コードが「51000K ～ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

学科 **必須** 選択してください ※「その他」を選択した場合は、学科名を入力してください。
高校コードが「51000K ～ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

卒業年 **必須** 選択してください 年 03 月 選択してください （半角）

志願者の履歴

高等学校等以降の履歴がある場合のみ、入力してください。

戻る

次へ

ここまでに入力したすべての内容の確認です。

入力した内容を確認するための「志願内容確認票（検定料払込前）」を印刷できますので、必要に応じて保護者の方や学校の先生に確認してもらってください。内容を訂正する場合は「戻る」ボタンをクリックして、訂正してください。登録内容に間違いがなければ、「次へ」ボタンをクリックしてください。

※ ここで印刷したものは送付できません。顔写真データの登録、及び、検定料の支払い後に提出用を印刷してください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > **入力内容の確認** > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

戻る 次へ

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

ここまでの出願データを一時保存しました。
この画面で出願手続を中断することができます。
保護者または先生の確認が必要な場合は「志願内容確認票（検定料払込前）」の印刷をご利用ください。
手続の再開はログイン画面上部に表示されている「申込確認」画面から行えます。（この画面から再開します）
受付番号及びセキュリティコードは保存した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXXX
セキュリティコード	XXXX

志願内容確認票（検定料払込前）の印刷

それぞれの番号を必ず控えてください。

入力内容の確認

入学検定料総合計 **¥17,000** 試験区分 XXXX選抜

出願情報

XXXX選抜	試験日程	学部・類	試験場
	第1志望	工学部 建設社会類	九州工業大学工学部 (戸畑キャンパス)

(志願者本人の基本情報など省略)

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

戻る 次へ

登録の中断について

ここまでに入力した内容は自動的に一時保存されています。保護者の方、学校の先生に確認を依頼する間、ブラウザを閉じてここから入力を再開できます。再開には画面に表示されている受付番号及びセキュリティコードが必要になりますので、ブラウザを閉じる前に必ずメモを取ってください。

登録の再開について

1. ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンをクリックして申し込み確認画面にアクセスし、生年月日、受付番号及びセキュリティコードをすべて半角数字で入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。正常にログインできると、申し込み一覧画面が表示されます。

The left screenshot shows the 'ガイダンス' (Guidance) page of the Kyushu Institute of Design. It features a navigation bar with '利用案内' (Usage Guide), '学生募集要項' (Student Recruitment Details), and 'よくある質問' (Frequently Asked Questions). A red box highlights the '申込確認' (Application Confirmation) button in the top right corner. Below the navigation bar, there is a section for '入学希望者の注意事項' (Important Information for Applicants) with a link to the examination page.

The right screenshot shows the '申し込み確認' (Application Confirmation) page. It prompts the user to '全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。' (Enter/Select all and click the 'Next' button). The form includes input fields for '生年月日' (Date of Birth), '受付番号' (Application Number), and 'セキュリティコード' (Security Code). A red box highlights the '次へ' (Next) button at the bottom right.

※ 受付番号及びセキュリティコードは、インターネット出願登録時に登録したメールアドレス宛てにも送信されています。

2. 各種確認欄の「出願再開」ボタンをクリックすると、入力内容の確認画面から入力を再開できます。

The screenshot shows the '申し込み一覧' (Application List) page. At the top, there is a summary of the user's application details: '生年月日: XXXX/XX/XX', '受付番号: XXXX', and 'セキュリティコード: XXXX'. Below this is a table with the following columns: '受付番号' (Application Number), '出願日時' (Application Date/Time), '試験区分' (Exam Category), 'お支払い状況' (Payment Status), and '各種確認' (Various Confirmations). The table contains one row with the application number 'XXXX'. In the '各種確認' column, there are three buttons: '出願再開' (Resume Application), '志願内容確認票（検定料払込前）' (Statement of Intent to Apply (Before Payment of Examination Fee)), and '出願取消' (Cancel Application). The '出願再開' button is highlighted with a red box. Below the table, there is a note: '※ 併願（例：前期日程と後期日程に出願）する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。' (Note: For concurrent applications (e.g., applying for both the first and second rounds), it is convenient to apply from the 'Additional Application' button below). At the bottom, there are buttons for '追加出願' (Additional Application) and 'ログアウト' (Logout).

追加出願について

他の試験区分にも出願（例：前期日程と後期日程と学校推薦型選抜を併願）する場合は、申し込み一覧画面下部の「追加出願」ボタンをクリックすると、個人情報（一部を除く）を再度入力することなく、追加出願を行うことが可能です。

追加出願する場合、それぞれ試験区分（登録データ）ごとに、「顔写真データの登録」、「入学検定料のお支払い」及び「提出書類の郵送または持参」が必要となります。なお、追加出願した登録データは、申し込み一覧画面に追加表示されます。

申し込み一覧

生年月日：XXXX/XX/XX
受付番号：XXXX
セキュリティコード：XXXX

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
XXXXX	XXXX/XX/XX XX:XX	XXXX選抜	一時保存	出願再開 志願内容確認（検定料 払込前） 出願取消

※ 併願（例：前期日程と後期日程に出願）する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。

追加出願

ログアウト

アンケートに回答してください（回答は任意です）。
入力し終わったら、[次へ] ボタンをクリックしてください。

試験区分の選択 >
 志望学部等の選択 >
 個人情報を入力 >
 入力内容の確認 >
アンケートの入力 >
アンケートの確認 >
お支払い方法確認 >
登録完了
(出題手続き完了までの手順確認)

戻る
次へ

アンケートの入力

※このアンケートは、九州工業大学の入試広報を充実させるために実施するものです。回答は必須のものではなく、回答のご協力の有無や回答内容は、入学試験の評価や可否には全く影響ありません。設問の全てまたは設問の一部について回答しない場合は、「次へ」のボタンをクリックし、さらに次の確認ページでも「次へ」をクリックして進んでください。

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

Q 2.九州工業大学に受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

☐ 1. 国立大学だから
☐ 2. ポリシー（ディプロマ、カリキュラム、アドミッション）に共感・魅力を感じたから
☐ 3. 受験する学問分野に関心があるから
☐ 4. 特色ある授業や取組に関心があるから
☐ 5. 九州工業大学の教員やその研究内容に関心があるから
☐ 6. 就職実績に魅力を感じたから
☐ 7. 大学や学生の雰囲気よかったから
☐ 8. 通学の利便性や立地環境がよいから
☐ 9. 高校の先生の勧めがあったから
☐ 10. 塾・予備校の先生の勧めがあったから
☐ 11. 家族・知人等の勧めがあったから

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：
 公立大学：
 私立大学：

Q 4. 本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1番目：
 2番目：
 3番目：

Q 5. このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る
次へ

アンケートの入力画面で入力した内容の確認です。
 入力内容を訂正する場合は「戻る」ボタンをクリックして、訂正してください。
 入力内容に間違いがなければ「次へ」ボタンをクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報を入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > **アンケートの確認** > お支払い方法確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

戻る 次へ

アンケートの確認

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

Q 2.九州工業大学を受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：
 公立大学：
 私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1番目：
 2番目：
 3番目：

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る 次へ

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、[登録] ボタンをクリックしてください。前の画面に戻る場合は、[戻る] ボタンをクリックしてください。

なお、[登録] ボタンをクリックすると、今回登録されたデータの変更ができなくなりますので、注意してください。

試験区分の選択 >
 志望学部等の選択 >
 個人情報を入力 >
 入力内容の確認 >
 アンケートの入力 >
 アンケートの確認 >
お支払い方法確認 >
登録完了
(出願手続き完了までの手順確認)

お支払い方法確認

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、「登録」ボタンを押してください。お支払い手続きの内容は、次の画面で表示されます。
※「登録」ボタンを押すと、今回登録されたデータ上での変更ができなくなります。

クレジットカード決済

下記のクレジットカードよりお支払いが可能です。

コンビニエンスストア決済

下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。
※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。

銀行ATM（ペイジー）

下記の他にPay-easy対応の金融機関をご利用いただけます。
※現金での支払金額の上限は10万円です。10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。

ネットバンキング

主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます。
ネットバンキングによるお支払いは、登録完了時に発行されるURL（お支払いサイト）経由からのみ行うことができ、その他サービスからはご利用いただけません。
※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

お支払い金額

合計 ¥17,990 (¥17,000 (入学検定料) + ¥990 (サービス利用料))

注意事項

決済取引における情報提供について

決済取引で利用するために、当サイトで登録している氏名および電話番号の情報を決済代行事業者（株式会社ペイジェント）へ提供させていただきます。
また、当サイトはクレジットカードによる決済において、3Dセキュア（本人認証サービス）を導入しています。
クレジットカードによるお支払いを選択した場合、取引の不正利用検知・防止のために、当サイトで登録している氏名、電話番号、インターネット利用環境に関する情報をクレジットカード発行会社へ提供させていただきます。

お支払いに関する注意事項

お支払い後は原則返金できません。（ただし、本学が定める検定料の返還手続を行う場合を除きます。）

上記「決済取引における情報提供について」「お支払いに関する注意事項」を確認し、これらの内容に同意する場合は、以下のチェックボックスにチェックを入れ「登録」ボタンをクリックしてください。

☒ 上記の内容について同意します

戻る
登録

1. 出願登録完了画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンをクリックしてください。

試験区分の選択
志望学部等の選択
個人情報を入力
入力内容の確認
アンケートの入力
アンケートの確認
お支払い方法確認
登録完了
(出願手続き完了までの手順確認)

| 出願登録完了

出願手続はまだ完了していません。
受付番号及びセキュリティコードは出願した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXXX
セキュリティコード	XXXX

続いて下記に従って出願手続を完了してください。

1. 主体性等申告の登録及び印刷

「主体性等申告」について、以下の「J-Bridge System へ評価項目を入力する」ボタンを押して、高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する内容を「J-Bridge System」に登録し、印刷したものをそのまま提出してください。

J-Bridge System へ評価項目を入力する

2. 顔写真データのアップロード

画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンから申し込み一覧 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) にアクセスし、次の条件を満たす志願者本人の顔写真データを、アップロードしてください。なお、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。また、既にプリントアウトされている写真やパソコン等の画面に表示されている写真を再撮影（複写）したのも使用できません。試験時機中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。

- ・カラー写真（白黒不可）、無背景、無顔、上半身・半身正面向きで3ヶ月以内に撮影したもの
- ・ファイルサイズは100KB以上5MB以下、形式はJPEG/PNGのいずれか
- ・このシステム内で縦4cm、横3cmの大きさになるように加工することができます。

3. 入学検定料のお支払い

下記「検定料のお支払いサイト」にてお支払い方法を選択の上、画面に従い検定料をお支払いください。

検定料のお支払いサイトへ

4. 必要書類の郵送又は持参 詳細についてはこちらから。

下記の書類を募集要項で定められた出願期間内に、九州工業大学の窓口まで郵送又は持参してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。 志願内容確認票は顔写真の登録及び入学検定料のお支払い後に「印刷ページ」ボタンから印刷できます。	印刷 ページ

5. 受験票の印刷

受験票は、募集要項で定められた日時以降にダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申込確認 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) から受験票をA4サイズで印刷して、当該受験票を試験当日に携帯してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。
なお、受験票の印刷手順は、募集要項をご参照ください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。 ☐

追加出願・出願履歴の確認

終了する

- 2.申し込み確認画面で生年月日、受付番号及びセキュリティコードをすべて半角数字で入力して、[次へ] ボタンをクリックしてください。正常にログインできると、申し込み一覧画面が表示されます。

申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日 2008 年 12 月 31 日 (半角)

受付番号 (半角)

セキュリティコード (半角)

受付番号、セキュリティコードを入力した内容から

終了 次へ

- ※ 受付番号及びセキュリティコードは、インターネット出願登録時に登録したメールアドレス宛てにも送信されています。

- 3.各種確認欄の、[写真アップロード] ボタンをクリックし、画面の指示に従って、顔写真データをアップロードしてください。

申し込み一覧

生年月日: XXXX/XX/XX
受付番号: XXXXX
セキュリティコード: XXXX

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
XXXXX	XXXX/XX/XX XX:XX	XXXX選抜	未済	提出書類一覧 写真アップロード 検定料のお支払いサイトへ 確認メール 出願取消 J-Bridge System へ評価項目を入力する

※ 併願（例：前期日程と後期日程に出願）する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。

追加出願 ログアウト

留意点

次の条件を満たす志願者本人の顔写真データを、インターネット出願登録時にアップロードしてください。なお、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。また、既にプリントアウトされている写真やパソコン等の画面に表示されている写真を再撮影（複写）したものも使用できません。試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。

- カラー写真（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・単身正面向きで3ヶ月以内に撮影したもの
- ファイルサイズは100KB以上5MB以下、形式はJPEG/PNGのいずれか

1. 次のいずれかの方法で、申し込み一覧画面にアクセスしてください。

①顔写真登録後、そのまま検定料を支払う場合

②サイトへ再度アクセスして検定料を支払う場合

ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンをクリックして申し込み確認画面にアクセスし、生年月日、受付番号及びセキュリティコードをすべて半角数字で入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。正常にログインできると、申し込み一覧画面が表示されます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは、インターネット出願登録時に登録したメールアドレス宛てにも送信されています。

2. 各種確認欄の「検定料のお支払いサイトへ」ボタンをクリックし、画面の指示に従って、入学検定料をお支払いください。

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
XXXXX	XXXX/XX/XX XX:XX	XXXX出願	未済	提出書類一覧 写真アップロード 検定料のお支払いサイトへ 確認メール 出願取消 J-Bridge Systemへ評価項目を入力する

検定料支払い方法の流れ(クレジットカード以外の場合)



コンビニエンスストア

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/



銀行ATM（ペイジー）

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/



ネットバンキング

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/

1. ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンをクリックして申し込み確認画面にアクセスし、生年月日、受付番号及びセキュリティコードをすべて半角数字で入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。正常にログインできると、申し込み一覧画面が表示されます。

【ガイダンス】
国立大学法人
九州工業大学

利用案内
手続きを始める

学生募集事項
提出書類

よくある質問
お問い合わせ

入学希望者の受入条件については、下記のWebサイトをご参照ください。
O入試に関する重要なお知らせ
<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>

当ガイダンスサイト及び出願等のサービスは株式会社KEIアドバンスが構築および運営の委託を受けております。
また、当社は個人情報管理には万全の体制で取り組んでいます。

申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日 2000 年 12 月 31 日 (半角)

受付番号 (半角)

セキュリティコード (半角)

受付番号、セキュリティコードを入力した方から

終了 次へ

※ 受付番号及びセキュリティコードは、インターネット出願登録時に登録したメールアドレス宛てにも送信されています。

2. 各種確認欄の「提出書類一覧」ボタンをクリックすると、必要書類の画面が表示されます。

「志願内容確認票（提出用）」、「宛名ラベル」の「印刷ページ」ボタンをクリックし、印刷してください。
（下記画面は試験区分によって表示が異なります。試験区分によっては、印刷する書類が他にもありますので、同様に印刷してください。）

※ 印刷は原則カラー

申し込み一覧

生年月日: XXXX/XX/XX
受付番号: XXXXX
セキュリティコード: XXXXX

受付番号	出願日程	試験区分	出願状況	各種確認
XXXXX	XXXX/XX/XX XXXXX	XXXX試験	※: プレリントカード 入会日 XXXX/XX/XX XXXXX	提出書類一覧 志願内容確認票（提出用） 受験票 確認メール

※ 例題（例：前期日程と後期日程に出願）する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。

[追加出願](#) [ログアウト](#)

必要書類

続いて下記に従って出願手続きを完了してください。

1. 必要書類の郵送又は持参 詳細については[こちら](#)から。

下記の書類を募集要項で定められた出願期間内に、九州工業大学の窓口まで郵送又は持参してください。

No.	必要書類	備考	
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。	印刷ページ
2	宛名ラベル	印字されている志願番号、提出人に誤りがないか確認してください。 市販の角形2号封筒（A4を折らずに入れるサイズ）に宛名ラベルを貼付け、必要書類を入れて「速達郵便書留」で郵送してください。	印刷ページ

2. 受験票の印刷

受験票は、募集要項で定められた日時以降にダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申込確認 (<https://exam.kyutech.ac.jp/exam/myexam>) から受験票をA4サイズで印刷して、当該受験票を試験当日に持参してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。
なお、受験票の印刷手順は、募集要項をご参照ください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。 ☐

[終了する](#)

「入学検定料のお支払い方法確認」の後の画面で表示される「J-Bridge Systemへ評価項目を入力する」ボタンをクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

出願登録完了

出願手続はまだ完了していません。
受付番号及びセキュリティコードは出願した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXXX
セキュリティコード	XXXX

続いて下記に従って出願手続を完了してください。

1. 主体性等申告の登録及び印刷

「主体性等申告」について、以下の「J-Bridge System へ評価項目を入力する」ボタンを押して、高校入学後に取り組んだ主体性・多様性・協働性を持つ活動に関する内容を「J-Bridge System」に登録し、印刷したものをそのまま提出してください。

J-Bridge System へ評価項目を入力する

「新規会員登録」ボタンをクリックしてください。なお、「J-Bridge System」に会員登録済みの場合は、[ログイン画面へ] ボタンをクリックしてください。

J-Bridge System 会員登録確認

* J-Bridge Systemは、大学が求める各種申請・参考資料などを入力（登録）し、Web上で提出するシステムです。

J-Bridge Systemにすでに会員登録済みの方はこちらからログインしてください。

> ログイン画面へ

今年度初めてJ-Bridge Systemをご利用される方は、こちらから会員登録が必要です。

* インターネット出願システムで会員登録を行った方も、改めてJ-Bridge System会員登録を行う必要があります。

> **新規会員登録**

画面の指示に従い、会員登録を行ってください。

J-Bridge System 会員登録（仮登録）

メールアドレス

必須

ご登録いただいたメールアドレスは会員IDになります。

※ 携帯メールアドレスをご登録いただく場合、j-bridgesystem.jpドメインからの受信を許可してください。

*****@*****.ac.jp

個人情報の取り扱いについて・利用規約

下記を確認してください。

画面に表示されている「個人情報の取り扱いについて」および「J-Bridge System 利用規約」を確認のうえ、それぞれのチェックボックスにチェックを入れてください。

そのうえで、「同意して仮登録する」ボタンを押下する事で、本登録に進みます。

なお、J-Bridge Systemの記載・入力内容に関してのお問合せは、受験大学の窓口へお願いします

> 個人情報の取り扱いについて

※ スクロールして必ず最後までお読みください

個人情報の取り扱いについて

下記に同意いただいた上で、J-Bridge Systemへの入力を開始してください。

学校法人河合塾は受験生の皆さんが進学を希望している大学等からの委託を受け、当該大学等の「選抜」に関する個人情報の取り扱いを含む各種業務を行っております。

下記「個人情報の取り扱いに関する事項」をお読みいただき、同意の上、個人情報の取

☒ 個人情報の取り扱いについて に同意する

> J-Bridge System 利用規約

※ リンクをクリックして必ず最後までお読みください

☒ J-Bridge System 利用規約 に同意する

> 同意して仮登録する

J-Bridge System 仮登録完了

仮登録完了メールを送信しました。
メールのURLから本登録をおこなってください。

登録されたメールアドレスに記載の URL にアクセスして、パスワードを設定してください。

※ 登録されたメールアドレス(ID)とパスワードは、再度「J-Bridge System」にログインする場合に必要となりますので、必ずメモを取っておってください。

J-Bridge System 会員登録（本登録）

パスワードを設定してください。

ID（メールアドレス）

*****@****.*****.ac.jp

パスワード 必須

※ パスワードはアルファベットの大文字・小文字両方と数字の組み合わせで8文字以上入力してください。

パスワード（確認） 必須

> 会員登録する

インターネット出願登録時に発行された「受付番号」を入力し、[出願を登録する] ボタンをクリックしてください。

※ 「受付番号」が不明な場合は、インターネット出願登録時に配信されたメールを確認してください。

出願登録確認

出願対象を確認し、内容に間違いがなければ「出願を登録する」ボタンを押して登録してください。

出願対象

- 九州工業大学
XXXX選抜（XX学部）XXXX類

受付番号 必須

Web出願登録時に発行された受付番号

※ 本人確認のため、Web出願登録時に発行された受付番号を入力してください。

> 出願を登録する

登録一覧画面で、志望大学・学部・類（工学部のみ）及びインターネット出願登録時の受付番号を確認のうえ、該当する情報をクリックしてください。

※ 本学で複数回登録したり他大学で登録したりしたことがある場合は当該内容も表示されますので、必ず「志望大学・学部、インターネット出願登録時の受付番号(入学検定料を支払って提出するもの)」の表示内容を確認のうえ、出願登録を行う内容を選択してください。

なお、選択ミスがないよう、入学検定料を支払った後に、「入学検定料の支払い状況」を確認のうえ、活動内容を登録することも可能です。（「入学検定料の支払い状況」は、この画面のほか、インターネット出願登録の申し込み一覧画面にて、「受付番号」と「お支払い状況」を確認することが可能です。）

登録一覧



- 対象の出願が表示されていない場合は、出願を行ったサイト上のリンク（ボタン）からJ-Bridge Systemへ遷移してください。遷移時にJ-Bridge Systemへ登録を行えます。
- 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

九州工業大学



XXXX選抜（XX学部）XXXX類 (※※※※※)

出願締切日：XXXX年XX月XX日

未提出／未支払

〈インターネット出願登録の「申し込み一覧」画面（「受付番号」と「お支払い状況」の確認）〉

申し込み一覧

生年月日：XXXX/XX/XX
 受付番号：XXXXX
 セキュリティコード：XXXX

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
XXXXX	XXXX/XX/XX XX:XX	XXXX選抜	済：クレジットカード 入金日 XXXX/XX/XX XX:XX	提出書類一覧 写真アップロード 志願内容確認票（提出用） 受験票 確認メール J-Bridge Systemへ評価項目を入力する

※ 併願（例：前期日程と後期日程に出願）する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。

追加出願

ログアウト

[申請を開始する] ボタンをクリックして、活動内容を登録(入力)してください。

※ 該当する活動内容がない場合、「該当なし」と入力してください。

<画面の例>

申請項目一覧

九州工業大学
XXXX選抜 (XX学部) XXXX類 (*****)

 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

募集要項を確認して登録してください。

> [募集要項](#)

主体性等申告

申請可能数：1件

⊕ 申請を開始する

< 登録一覧へ戻る

> 提出手続きへ

< Web出願システムへ

> 印刷画面へ

入力にあたっての注意事項等

設問内容(以下参照)をよく読んだうえで、活動内容を登録(入力)し、[保存して申請項目一覧へ戻る] または [保存して回答内容を確認する] ボタンをクリックしてください。

主体性等申告の設問内容

【主体性】

高校入学後に取り組んだ活動のうち、主体性・多様性・協働性の要素を持つ活動に関して、【主体性（主体的に取り組んだ活動）】の要素について 300 字以内にまとめて入力してください。取り組んだ活動は、入力する 3 つの要素で同じものでも異なるものでも構いません。

入力の際には、①活動内容、②活動において、その要素をどのように発揮したり身につけたりしたか、③それを本学入学後にどのように生かすことができるか、がわかるようにしてください。

【多様性】

高校入学後に取り組んだ活動のうち、主体性・多様性・協働性の要素を持つ活動に関して、【多様性（多様な人々と取り組んだ活動）】の要素について 300 字以内にまとめて入力してください。取り組んだ活動は、入力する 3 つの要素で同じものでも異なるものでも構いません。

入力の際には、①活動内容、②活動において、その要素をどのように発揮したり身につけたりしたか、③それを本学入学後にどのように生かすことができるか、がわかるようにしてください。

【協働性】

高校入学後に取り組んだ活動のうち、主体性・多様性・協働性の要素を持つ活動に関して、【協働性（他者と協働して取り組んだ活動）】の要素について 300 字以内にまとめて入力してください。取り組んだ活動は、入力する 3 つの要素で同じものでも異なるものでも構いません。

入力の際には、①活動内容、②活動において、その要素をどのように発揮したり身につけたりしたか、③それを本学入学後にどのように生かすことができるか、がわかるようにしてください。

「主体性等申告」登録内容の評価では、主に以下の点に着目します。

【主体性】

その活動に粘り強く取り組み、関連するさまざまな活動を自ら調整しながら、自分の学びにつなげようとした姿勢を読み取れるか

【多様性】

その活動において、他者の持つ多様な意見に触れることで、新たな気づきを得て、自分の学びにつなげようとした姿勢を読み取れるか

【協働性】

その活動における自身や他者の役割・貢献を客観的に評価し、自分の学びにつなげようとした姿勢を読み取れるか

主体性等申告

- ・入力できない文字があります。
①②などの丸文字、Ⅰ、Ⅱなどのローマ数字、森鷗外の「鷗」などの環境依存文字は使用できません。
- ・入力文字数などの制限については画面上の記載に従ってください。
- ・改行は1文字として文字数にカウントします。

【主体性】

270文字/300文字

270文字/300文字

270文字/300文字

未入力の状態でも保存することができます。
申請項目一覧の編集ボタンから編集してください。

＞ 保存して回答内容を確認する

登録(入力)完了後、申請項目一覧画面の「参照」ボタンをクリックすると、登録(入力)した活動内容が表示されますので、登録(入力)した活動内容に問題がないことを必ず確認のうえ、「提出手続きへ」ボタンをクリックしてください。

なお、登録(入力)した活動内容を変更する場合は、「編集・削除」ボタンをクリックしてください。

申請項目一覧

九州工業大学
XXXX選抜 (XX学部) XXXX類 (*****)

・ 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

募集要項を確認して登録してください。
> 募集要項

主体性等申告

申請可能数: 1件

申請	主体性等申告	回答中	参照	編集	削除
1		✓			

< 登録一覧へ戻る

> 提出手続きへ

< Web出願システムへ

> 印刷画面へ

[参照] ボタンをクリックすることで、登録(入力)したものを確認できます。

[編集] ボタンをクリックすることで、登録(入力)したものを編集できます。

[削除] ボタンをクリックすることで、登録(入力)したものを削除できます。

登録(入力)した活動内容に問題がないことを確認したら、[提出する] ボタンをクリックしてください。
なお、[提出する] ボタンをクリックすると、登録(入力)した活動内容の変更ができなくなりますので、
注意してください。

提出内容の最終確認 (提出はまだ完了していません)

※内容を確認し、下部の[提出する]ボタンを押下してください

九州工業大学

XXXX選抜 (XX学部) XXXX類 (*****)

主体性等申告

主体性等申告

 編集

【主体性】



【多様性】



【協働性】



< 申請項目一覧へ戻る

> 提出する

「印刷」ボタンを押して印刷し、出願書類とともに提出してください。

全申請印刷

提出済 / 未支払

九州工業大学
XXXX選抜 (XX学部) XXXX類 (*****)

印刷

主体性等申告

主体性等申告

編集

【主体性】

✓

【多様性】

✓

【協働性】

✓

申請項目一覧へ戻る

国立大学法人 **九州工業大学**

入試・教育接続課入試係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 TEL 093-884-3056

大学院工学研究院事務課教務係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 TEL 093-884-3332

大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係

〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680 番 4 TEL 0948-29-7519